共に支え合い、生きていこう

# DeCoBoCo

VOL:04
2020/07

# 特集

**表紙について**

久しぶりに皆と御船町の吉無田高原に出かけました。
高原の心地よい風にふかれながら無農薬栽培の梅を収穫。
せっかくの機会だからとみんなで集合写真をとりました。
「こっち向いて～！」の声に視線をあわせてくれる人
鳥の鳴き声に気を取られてキョロキョロする人
みんなの視線を集めるのは大変でした！

## 仲間たちの生活と仕事を守りたい！緊急プロジェクト実施中

コロナ禍により、危機に瀕している障がい者の工賃（給料）を何とかできないか？
プロジェクトの概要を改めてお伝えします。

## でこぼこ × 台湾服飾作家ヂェン先生との展示会

8月15日~18日の季刊、台湾復職作家ヂェン先生の作品と「でこぼこオリジナルアップリケ」の展示会を開催することになりました。
台湾の伝統服に現代の要素を加えた心地よい服飾と共に「でこぼこ」で働く青年達の感性がマッチした展示会の概要をお伝えいたします。

コロナに
負けない！

# 仲間たちの
# 生活と仕事を守りたい

## 緊急プロジェクト実施中

### 8月26日まで

コロナ禍により仕事が激減した障がい者の生活を守るため熊本県下１０の障がい福祉施設と手を組み「緊急プロジェクト」を実施しています。
ご支援は、インターネット・電話・ファックスで受け付けております。
ご支援いただいた方に、各施設で生産・販売している商品をお届けすることで障がいを持つ人たちの仕事を作り出し生活を守ります。
まずは、緊急プロジェクトホームページにアクセスしてください。各施設で生産している素晴らしい商品をお選びいただきホームページ上での支援、お電話・ファックスでの支援申し込みを承ります。

みなさんの、ご支援が必要です。
どうか、ご協力をよろしくお願いいたします！

### 電話

096-245-6220　受付時間：月～金（9時から16時まで）

### ファックス

096-245-6221　受付時間：24時間

### 緊急プロジェクトホームページ

https://camp-fire.jp/projects/view/290158

### メディア掲載

今回の取り組みについて、いくつかメディアに取り上げていただきました。

6月3日
ＴＫＵ「英太郎のかたらんね」にて
私たちの取り組みを紹介いただきました。

6月26日
ＲＫＫ「夕方Ｌｉｖｅ ゲツキン！」にて
私たちの取り組みを紹介いただきました。
プロジェクト参加施設のゴー・スローさんを
紹介いただきました。

その他、ウェブメディアや地域密着型のフリーペーパーにもとりあげていただきました！ありがとうございます！

### プロジェクト参加施設

- 社会福祉法人やまびこ福祉会　ゴー・スロー
- NPO法人自立応援団　就労支援センター熊本
- 社会福祉法人わくわく　ふれあいワーク
- 社会福祉法人やまびこ福祉会　ワークセンターやまびこ
- 認定NPO法人とら太の会　みのり
- NPO法人 人吉球磨きぼうの家
- 社会福祉法人るぴなす会　多機能型施設るぴなす
- NPO法人みふねデコボコ会　でこぼこ
- NPO法人ボランティア仲間 九州ラーメン党 そよかぜ福祉作業所
- NPO法人くまもとライフボード　エントリィかしま

（問い合わせ先）
NPO法人みふねデコボコ会 担当：上田
TEL：096-282-4180

# みんなのお仕事

でこぼこの仲間たちは、いろんな仕事に日々チャレンジしています。
仕事に取り組んでいる仲間たちは誇りと自信に満ちあふれている素敵な表情をしています。
そんな彼らの仕事をご紹介します！

## アルミ缶の回収

今回はでこぼこで行っている青年たちの仕事の原点でもあるアルミ缶回収をご紹介します。

でこぼこ会創立後、小学生時代から通っていたふたりの利用者が中学校を卒業したと同時に、彼らの働き場所でもあり皆と過ごせる活動の場として小規模作業所を開設しました。その頃、主な活動内容として行っていたのが廃品回収です。当時はリヤカーを引いて近隣住民の方にご協力いただき各家庭から出たアルミ缶や段ボールを回収させていただいていました

今はリヤカーをひいて回収は行っていませんが、利用者のご家族や近隣住民の方からアルミ缶を分けて頂き小さく潰してリサイクル業者に渡しています。お天気の良い日は、力自慢の青年達が外で黙々とアルミ缶潰しの作業を行います。

小学生から通っている最年長のトシユキさんが「リヤカーひいて、また廃品回収いきたいな。」と言っていました。そうだった、そうだった、廃品回収の時間は地域の方々とお話をしたり挨拶をしたり御船町で暮らす上でとても大切な時間だったな。と思い出されました。あの時間があったからこそ、今でもデコボコ会を応援してくださる方々と出会えたのです。また、地域の方と気軽にお話ができる場を私たちが作っていきたいな。とも思いました。

---

でこぼこ日和

嬉しかったこと、驚いたこと、楽しかったことなど
何気ない出来事をつづる「でこぼこ日和」

2020/06/17

6月17日
毎年恒例の「梅ちぎり」に御船町吉無田高原にでかけました。ちぎった梅は、シロップ漬けや梅酒にしてご家族にプレゼントするのです。
新緑に包まれた梅農園で大ぶりの南高梅を収穫。
「こっちにもあるよ！」
「あ！ここに大きな梅がある！」
とワイワイガヤガヤ！

本当に、久しぶりの皆とのお出かけでした。標高500メートル以上の場所にある吉無田高原はさわやかな風が吹いており気持ちの良い１日を過ごすことができました。
お昼は、近くの石窯ピザ屋さんに行きメニューのなかから好きなピザを選んで美味しく頂きました。

Deco Boco

# & 鄭(ヂェン)先生の美しい日常着展

台湾の服飾作家であり染色家の鄭惠中(ヂェンホエジョン) 先生の日常着とコラボして
「でこぼこ」に通う青年達が制作した羊毛フェルトアップリケ展示販売会を行うことになりました
心地よい空間のなか、自然のままに制作された作品たちに会いにきてください。

鄭先生こと鄭惠中とは？？
1956年台湾生まれ。台湾の先住民族の豊かな文化に触れたことを機に、約40年前より天然繊維を使った服作りをはじめる。65歳を迎える今は、服作りのみならず、ライフワークとして台湾文化を持続発展させていくための活動も積極的に行っている。

8/15 sat ～ 18 tue ※17は店休日
（12：00 － 18：00）

[場所]
ORGANIC CAFE そらのもり
熊本県上益城郡御船町七滝5021
TEL： 096-285-2434

## 編集後記

各地を襲った豪雨災害。熊本県にも大きな被害が出てしまいました。尊い命が無くなり、今もなお捜索が続けられています。まずは、お亡くなりになられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、一日も早い被災地の復興と生活されている皆さんが心から安心して眠れる日が来ることを祈ります。
熊本地震が発生した当時、私は新卒で入社した企業に勤めていました。ライフラインである水道、電気、ガスが数日ストップするなか震災後の対応に追われつつ何日も車中泊をして過ごしたことを覚えています。その当時は、障害を持つ人たちが震災時にどのように過ごしているか想像もできませんでした。デコボコ会で働きだして、障がいや何らかの生き辛さを抱えている方と接する中で今の社会は災害時に様々な人を救済する想定がまったく出来ていないのだと痛感させられました。そして、私自身のなかで安易に世の中の人々を分類分けしていたことにも気が付かされました。一人一人が抱える問題や難しさは多岐にわたります。日常でもそうですが、災害が起きた際はその人自身にきちんと向き合い対応することが大切なのだと日々痛感させられています。（上田）

## ホームページ

http://www.dekoboko-npo.com

## facebook

「みふねデコボコ会」で検索

NPO法人みふねデコボコ会　代表：栗原秀子
〒861-3203
熊本県上益城郡御船町高木4494-46
TEL・FAX　(096) 282-4180

担当：上田